

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	26	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	杓名智和
事業名	総合計画策定事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-9-9		予算科目	会計	一般会計
	第8次	19-1-(2)			款	10 総務費
					項	5 総務管理費
					目	20 企画費
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	有	自治基本条例第20条				
議会答弁	有	H28.3:第8次総合計画の初年度の取組みについて				
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社、一般社団法人地域問題研究所			
実施期間	開始	昭和 42 年度	終期	平成 年度	■ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	総合計画が			策定され、計画的に施策が推進されています。		
事務事業の内容 (手段)	まちづくりの基本的な方向性を示す総合計画を策定するとともに、計画的に施策が推進されるよう進捗状況の把握をします。また、総合計画策定後の社会経済情勢の変化や本市を取り巻く状況の変化、新たな行政課題や多様化・複雑化する市民ニーズに対応するため計画の見直しや改定を行います。					
事務の内容	総合計画の策定、総合計画審議会の開催、成果指標の進捗管理、市民アンケートの実施					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	2,667	8,273	8,085	8,963	
		需用費		71	16	4	
		役務費					
		委託料	2,667	7,952	7,512	8,659	
		使用料及び賃借料		26			
		負担金、補助及び交付金					
			その他		224	557	300
	②	人件費	2,583	6,363	7,056	6,300	
		正規職員 (人)	0.41	1.01	1.12	1	
			臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	5,250	14,636	15,141	15,263		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0		
	国庫・県支出金 (千円)						
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)						
⑤	一般財源(③-④) (千円)	5,250	14,636	15,141	15,263		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	成果指標の進捗管理 総合計画審議会の開催 (1回)	成果指標の進捗管理 総合計画審議会の開催 (1回) 総合計画の策定	成果指標の進捗管理 総合計画審議会の開催 (1回) 市民アンケートの実施 総合計画の策定	成果指標の進捗管理 総合計画審議会の開催 (1回) 市民アンケートの実施 総合計画の策定	成果指標の進捗管理 総合計画審議会の開催(1回) 市民アンケートの実施		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	第7次総合計画に掲げた目標 の達成率	%	目標	80	90	100	—
			実績	35.7	33.7	50.4	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ↓ <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である ↓ <input type="checkbox"/> 該当する	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか ↓ <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 <small>目標 年度</small> <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 めざす都市像を実現するため、成果目標を設定し、進捗管理を行うことで課題抽出を行い、限りある財源の効果的な配分を行っています。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 第7次総合計画は平成27年度で終了となるが、課題は第8次総合計画に反映し、中間見直し時も継続します。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 総合計画策定事業は施策評価の課題や市民ニーズを把握反映した本市の中長期的なまちづくりの指針となる最上位計画です。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 プロポーザル方式による計画策定の支援を行っているため、既に民間活力の導入をしています。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 計画書の電子書籍化に取組み、印刷製本を必要最低限の部数としているため、これ以上の削減は不可能と考えます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 各課所管の個別計画と連携し、成果指標の項目を少なくすることで事務の簡略化が図られます。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;">実施計画策定事業</td> <td style="width:30%;">総合計画策定事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>総合計画推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 実施計画策定事業は総合計画を推進するために資する取組みであるため、統合することで事務の軽減が可能です。			既存の事務事業	実施計画策定事業	総合計画策定事業		再編後の事務事業	総合計画推進事業	
既存の事務事業	実施計画策定事業	総合計画策定事業									
再編後の事務事業	総合計画推進事業										
		削減額見込(概算)	千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 総合計画を策定、公表し、本市の中長期的なまちづくりを内外へ示す必要があると考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> ある</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 適正</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 過大</td> <td style="width:25%;"><input type="checkbox"/> 過小</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> ない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 問題ない</td> <td><input type="checkbox"/> 検討必要</td> <td></td> </tr> </table> 市の中長期的なまちづくりの指針策定であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。			<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小	<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要
<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小								
<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要									
「改善の必要性」の評価		<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持) </td> <td style="width:50%; text-align: center;"> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> <td style="width:50%; text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> <td style="width:50%; text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合	目標 28 年度			
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:50%; text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> <td style="width:50%; text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合	目標 28 年度								
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合	目標 28 年度										

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 総合計画に掲げる成果指標の達成率向上のため、本市を取り巻く環境を的確に捉え計画の見直しに反映する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 総合計画の推進に欠かせない実施計画事業と統合し、円滑な事務事業運営を図ります。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	見直し 目標 平成 28 年度 拡充 縮小・統合 現状維持	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続		
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	25	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	実施計画策定事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-1-(2)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		63	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		昭和 43 年度		終期		平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	実施計画が			策定され、総合計画に基づいた事業が実施されます。				
事務事業の内容 (手段)	安城市総合計画に掲げる、めざす都市像を実現するため、基本計画の施策に基づき、総合的かつ計画的なまちづくりを推進するための具体的な事業内容や実施時期を明らかにした実施計画を策定します。							
事務の内容	総合計画審議会の開催、実施計画事業の調整、実施計画書作成							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	137	122	92	152
		需用費	2	2	2	2
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他	135	120	90	150
	②	人件費	12,600	10,773	10,395	10,710
		正規職員 (人)	2	1.71	1.65	1.7
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	12,737	10,895	10,487	10,862	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	12,737	10,895	10,487	10,862	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	実施計画事業の調整(7～10月) 総合計画審議会の開催(1回)	実施計画事業の調整(7～10月) 総合計画審議会の開催(1回)	実施計画事業の調整(7～10月) 総合計画審議会の開催(1回)	実施計画事業の調整(7～10月) 総合計画審議会の開催(1回)	実施計画事業の調整(7～10月) 総合計画審議会の開催(1回)		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	実施計画策定進捗率	%	目標	100	100	100	100
			実績	100	100	100	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 (<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度) <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)			必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 総合計画に記載された事業が着実に遂行されるように、目標達成に資する事務事業を体系的に示した実施計画を策定しています。									
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 経済が急変状況に陥った場合、継続事業においても止むを得ず中断したり、また先送りしたりする必要が発生しますので、事業の優先順位を明確にするとともに新規事業については特定財源の確保などに着眼して業務を推進し、健全財政確保に努めます。									
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 実施計画は総合計画の目指す都市像を実現するため、基本計画の施策方針に基づき総合的かつ計画的なまちづくりを推進するために策定をしています。									
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の内部事務であるため、委託等に馴染まないと考えます。									
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 産・官・学・金・労・言で組織する総合計画審議会において外部評価を行う事業であり会議出席者への報償及び食糧費のためこれ以上の削減は困難であると考えます。									
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 政策的判断の不要な事業などの査定方法を検討実施することで、主管課や当課の事務負担を削減することが可能です。									
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;">実施計画策定事業</td> <td style="width:30%;">総合計画策定事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>総合計画推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 実施計画策定事業は総合計画を推進するために資する取組みであるため、統合することで事務の軽減が可能です。			既存の事務事業	実施計画策定事業	総合計画策定事業		再編後の事務事業	総合計画推進事業	
既存の事務事業	実施計画策定事業	総合計画策定事業									
再編後の事務事業	総合計画推進事業										
		削減額見込(概算)	千円								
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 他市と同様に実施計画を策定、公表し、本市のまちづくりを内外へ示す必要があると考えます。									
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <table style="width:100%;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> ある</td> <td><input type="checkbox"/> 適正</td> <td><input type="checkbox"/> 過大</td> <td><input type="checkbox"/> 過小</td> </tr> <tr> <td><input checked="" type="checkbox"/> ない</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 問題ない</td> <td><input type="checkbox"/> 検討必要</td> <td></td> </tr> </table> 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。			<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小	<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要
<input type="checkbox"/> ある	<input type="checkbox"/> 適正	<input type="checkbox"/> 過大	<input type="checkbox"/> 過小								
<input checked="" type="checkbox"/> ない	<input checked="" type="checkbox"/> 問題ない	<input type="checkbox"/> 検討必要									
「改善の必要性」の評価		<table style="width:100%;"> <tr> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持) </td> <td style="width:50%; vertical-align: top;"> <table style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table> </td> </tr> </table>			<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<table style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合	目標 28 年度			
<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<table style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <tr> <td style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"> 目標 28 年度 </td> </tr> </table>	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合	目標 28 年度								
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合											
目標 28 年度											

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 総合計画の推進に直接関連する事業であるため、計画に掲げた事業が着実に推進されるように策定する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 総合計画の基本計画及び重点戦略に掲げた全事業の進捗管理を行い、着実に推進することで目指す都市像を実現します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	27	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	衣浦東部広域行政圏事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-3-1-1-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-6-(1)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				63
総合計画以外の計画	第4次衣浦東部広域行政圏計画							
根拠法令	有 衣浦東部広域行政圏協議会規約							
議会答弁	有 H26.9:5市の枠組みを基本としつつも、広い範囲で連携を模索します							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		昭和 56 年度		終期		平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる			
	市民が				衣浦東部5市内で共通の行政サービスを受けることができます。			
事務事業の内容 (手段)	衣浦東部地域の一体的整備と住民の福祉の増進を図るため、碧南市、刈谷市、安城市、知立市、高浜市で衣浦東部広域行政圏協議会を組織し、広域圏行政計画の策定及び広域行政圏に関する必要な事務の連絡調整を実施します。具体的には、5市図書館の図書相互貸し出し(H7.4)・各市の広報紙を利用した圏域だよりの発行・衣浦東部広域行政圏協議会ホームページの運営・CATV番組の制作・コミュニティFM番組の制作などを実施しています。							
事務の内容	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催、負担金の納入							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	559	67	0	67
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他	559	67	0	67
	②	人件費	630	378	252	189
		正規職員 (人)	0.1	0.06	0.04	0.03
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	1,189	445	252	256	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	1,189	445	252	256	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催(各4回) 負担金納入	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催(各4回) 負担金納入	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催(各4回) 負担金納入	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催(各4回) 負担金納入	広域行政圏協議会、幹事会、担当者会の開催(各4回) 負担金納入		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	広域的に受け取ることができる行政サービス数	個	目標	3	4	4	4
			実績	2	3	3	
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 <input type="checkbox"/> ※2「改善の必要性」の評価へ <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> 該当しない <input type="checkbox"/> はい		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度			

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 広域行政での取り組みは、スケールメリットが活かせる点において、具体化すれば効果が期待できるため地道な調査研究活動を進めます。												
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 関係市の諸事情が複雑であるため長期的な視点で協議が必要であるが、広域で取組むことが可能な連携はあると考えます。												
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 市民生活や活動が市域を超えて広がっていることを踏まえ、市民満足度の向上が期待できます。												
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 関係各市の調整事務のため外部委託に馴染まないと考えます。												
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 構成市の均等割り、人口割りに基づく負担のため、現状からの事業費削減は困難であると考えます。												
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 事務局が2年毎の輪番制のため、負担金納付先を債権者登録することで支払い事務の軽減が可能です。												
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏事業</td> <td style="width:25%;">広域連携推進事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏情報提供事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>名鉄西尾線複線化要望事業</td> <td>合併に関する調査研究事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>広域連携推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 衣浦東部広域行政圏事業は広域連携を推進するために資する取組みであるため、統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業		名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業		再編後の事務事業	広域連携推進事業	
既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業											
	名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業												
再編後の事務事業	広域連携推進事業													
		削減額見込(概算)	千円											
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 各市の状況や特性を生かした連携を行うため調整を行った上でサービス提供しているため適正であると考えます。												
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 広域行政連携事務であるため、各市の一般財源をもって実施することが適当であると考えます。												
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度 </div> </div> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)												

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 大規模な連携は、短期的な成果が得られるものではなく、さらに関係市の事情等ありますので引き続き継続的な協議が必要となります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 広域的な行政サービスの連携や行政間の事務の効率化を図るために、各市の担当者と十分な情報交換を図る戸ともに新たに創出された連携協約制度等も視野に入れたサービス手法も研究します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	29	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	杓名智和	
事業名	衣浦東部広域行政圏情報提供事業					決裁者	神谷澄男	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							71-2204	
							内線	
							2022	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-3-1-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-6-(1)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		63	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	衣浦東部広域行政圏協議会規約						
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	全部委託	委託先	株式会社エフエムキャッチ					
実施期間	開始	平成 4 年度	終期	平成 年度	■ なし			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市民が			テレビやラジオを通じて地域に密着した様々な情報を得ます。				
事務事業の内容 (手段)	エフエムキャッチ(コミュニティFM)に番組制作委託料を支払い、圏域内のスポーツ・文化・レクリエーションなどに関する情報や災害時における緊急情報を提供します。							
事務の内容	番組制作委託、負担金納入							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	9,434	9,435	9,678	9,704
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金	9,434	9,435	9,678	9,704
	② 人件費	189	63	63	63	
	正規職員 (人)	0.03	0.01	0.01	0.01	
	臨時職員人件費 (千円)					
	③ 年間経費(①+②) (千円)	9,623	9,498	9,741	9,767	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④) (千円)	9,623	9,498	9,741	9,767		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	番組制作委託 負担金納入	番組制作委託 負担金納入	番組制作委託 負担金納入	番組制作委託 負担金納入	番組制作委託 負担金納入		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	ケーブルTVにおける市に関する放送回数		回	目標	360	360	360
実績				528	531	396	
コミュニティFMにおける市に関する放送回数		回	目標	400	420	420	420
			実績	464	415	420	

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 緊急放送を受信すると、ピッチFMを利用し、自動的に電源が入り緊急放送を伝えることができる「防災ラジオ」を市民向けに販売開始しました。 また、より市民に身近に親んでもらうため、月に1回以上市役所にてサテライトカーによる公開放送を始めました。												
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 広報担当者がキャッチ、FMピッチと情報提供の仕方など会議を設け情報を共有することでより効果的な情報発信の可能性が見出せると考えます。												
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 市民生活や活動が市域を超えて広がっていることを踏まえ、市民満足度の向上が期待できます。												
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 既に全部委託しているため。												
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 構成市の面積割等に基づく負担のため、現状からの事業費削減は困難ですが、昨年度は国土地理院の面積が不確定であったため今年度に限り些少の削減が可能です。												
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 事務局が2年毎の輪番制のため、負担金納付先を債権者登録することで支払い事務の軽減が可能です。												
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏事業</td> <td style="width:25%;">広域連携推進事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏情報提供事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>名鉄西尾線複線化要望事業</td> <td>合併に関する調査研究事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>広域連携推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 衣浦東部広域行政圏情報提供事業は他の広域連携を推進するために資する取組みと統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業		名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業		再編後の事務事業	広域連携推進事業	
既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業											
	名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業												
再編後の事務事業	広域連携推進事業													
		削減額見込(概算)	26 千円											
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 衣浦東部広域行政圏協議会において調整を行った上でサービス提供しているため適正であると考えます。												
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 広域連携事務であるため、各市の一般財源をもって実施することが適当であると考えます。												
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </div> 目標 28 年度 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)												

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 CATV、コミュニティFMとも着実に地域に定着してきています。今後も、行政情報や防災情報等の発信は、IT時代の流れに合わせ、多様な媒体で行う必要性があると考えます。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 新たな通信媒体について常に最新情報を捉え、その手段を有効に利用していきます。 災害時における緊急情報の効果的な活用方法を検討します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	28	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	広域連携推進事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-3-1-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-6-(1)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		63	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	無							
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営		委託先					
実施期間	開始		平成	年度	終期	平成	年度	
							<input checked="" type="checkbox"/> なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市が			広域的なプロジェクトを推進するための協議会等に参加していません。				
事務事業の内容 (手段)	周辺市町村と連携を必要とする広域的なプロジェクト(道路建設等)を推進・実現するための、関係市町村で構成する各種協議会等に加入し、その実現に向けた活動に参加しています。							
事務の内容	広域交流事業実施、各種協議会参加、各種負担金納入							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	2,495	1,540	1,549	1,550
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料	592			
		負担金、補助及び交付金	1,533	1,540	1,549	1,550
		その他	370			
	②	人件費	378	126	252	189
		正規職員 (人)	0.06	0.02	0.04	0.03
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	2,873	1,666	1,801	1,739	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	2,873	1,666	1,801	1,739	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	広域交流事業実施 各種協議会参加 負担金納入	各種協議会参加 負担金納入	広域交流事業実施 各種協議会参加 負担金納入	広域交流事業実施 各種協議会参加 負担金納入			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	参加している協議会の数	団体	目標	5	5	5	5
			実績	5	5	5	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 広域行政での取り組みは、スケールメリットが活かせる点において、具体化すれば効果が期待できるため定期的に協議会へ参加し情報収集を行います。												
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 各種協議会・同盟会の会合に参加することで、定期的に事業全体の動向、進捗状況は把握可能である一方、プロジェクト自体が大きなものであるため、今以上の成果向上は望みません。												
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 市民生活や活動が市域を超えて広がっていることを踏まえ、市民満足度の向上が期待できます。												
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 市の内部事務であるため、委託等に馴染まないと考えます。												
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 構成市の人口割りに基づく負担のため、現状からの事業費削減は困難であると考えます。												
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 各協議会等に事務局を委ねており、単独で事業を効率かつ簡素化することは不可能であると考えます。												
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 □ ない ■ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏事業</td> <td style="width:25%;">広域連携推進事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏情報提供事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>名鉄西尾線複線化要望事業</td> <td>合併に関する調査研究事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>広域連携推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 広域連携推進事業は他の広域連携を推進するために資する取組みと統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業		名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業		再編後の事務事業	広域連携推進事業	
既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業											
	名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業												
再編後の事務事業	広域連携推進事業													
		削減額見込(概算)	千円											
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 各市で調整を行った上で事業を進めているため適正であると考えます。												
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 広域連携事務であるため、各市の一般財源をもって実施することが適当であると考えます。												
「改善の必要性」の評価		■ 有 (□ 見直し □ 拡充 ■ 縮小・統合 目標 28 年度) □ 無(現状維持)												

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 この地域全体に多大な利益をもたらす大型事業の実現は地元自治体としても要望・推進していくべきですが、広域連携事業であり、他市町村と足並みを揃える必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 各種協議会・同盟会については早期実現の難しい事業であるため、引き続きなるべくコストをかけずに、長期的な視野で進める必要があります。 リニア中央新幹線の開通を見据えた広域的な視点で、「交通体系」や「土地利用」、「産業形態」のあり方などを継続的に幅広い議論を深めます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	1054	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	地域資源活用事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input checked="" type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input checked="" type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	5-4-1-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	9-1-①			款	10	総務費	
		9-3-①			項	05	総務管理費	
					目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有	H26.3:定例会:地域資源を活用し、郷土愛を育て、市外・県外へ向けた情報発信を強化します						
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 26 年度			終期	平成 27 年度 <input type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市民が			安城市の歴史や文化を深く知り、郷土に対する誇りを持つ				
事務事業の内容 (手段)	歴史や文化などの「地域資源」を掘り起こし、本市の個性を発信し、市民の郷土愛醸成を図ります。							
事務の内容	都築弥厚生誕250年における都築弥厚関連の事業実施及び情報発信、他部署が実施する都築弥厚顕彰事業の調整、タッチパネル式観光案内板の整備、中心市街地拠点施設の活用に関するワークショップの実施 等							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	0	0
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他				
	②	人件費	0	7,056	12,600	0
		正規職員 (人)		1.12	2	
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	0	7,056	12,600	0	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	2,500	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)		2,500			
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	4,556	12,600	0	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画				
		地域資源PRイベントの開催(175日)	関係課長級会議の実施(4回)	他部署での都築弥厚関連事業の実施(15件)	タッチパネル式観光案内板の設置(2か所)	中心市街地拠点施設活用講演会の開催(1回)	中心市街地拠点施設活用ワークショップの開催(6回)	中心市街地拠点施設活用フォーラムの開催(1回)

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	地域資源PRイベント参加者数	人	目標		108000		
			実績		79271		
	ワークショップ参加者数	人	目標			300	
実績					292		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分					
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある					
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い					
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能					
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能					
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能					
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割					
		既存の事務事業					
再編後の事務事業							
(内容)							
		削減額見込(概算)	千円				
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小					
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要					
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 見直し</td> <td rowspan="3">年度</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 拡充</td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 縮小・統合</td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)		<input type="checkbox"/> 見直し	年度	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮小・統合
<input type="checkbox"/> 見直し	年度						
<input type="checkbox"/> 拡充							
<input type="checkbox"/> 縮小・統合							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し 目標 <input type="checkbox"/> 拡充 平成 0 年度 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	地域資源活用事業を中央図書館が実施する中心市街地拠点施設活用促進事業に移行し、拠点施設とあわせた地域資源活用のあり方を検討していきます。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	1103	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和	
事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業				決裁者	神谷澄男		
事業区分	■	義務的	□	経常的	□	政策的	連絡先	71-2204
							内線	2022
事務事業の分類	■	企画計画立案	□	調査・研究	□	規制、指導	□	育成・支援・相談
	■	内部管理	□	広報・普及啓発	□	徴収・収納	□	補助・助成・手当・サービス給付
	□	施設管理	□	窓口、受付	□	用地取得・処分	□	検査・審査・監査
	□	施設設計・建設	□	イベント・講座	□	現業業務	□	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-3-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-1-(2)			款	10	総務費	
		項	5		総務管理費			
		目	20		企画費			
市長マニフェスト	■	該当	□	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		63	
実施計画	□	該当	■	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	有	まち・ひと・しごと創生法						
議会答弁	有	H28.3:地方創生総合戦略に関する事業について、予算計上します						
陳情・市民要望	無							
実施方法	直営	委託先						
実施期間	開始	平成 27 年度		終期	平成 31 年度		□ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市民が			地域社会において潤いのある豊かな生活を営むことができます。				
事務事業の内容 (手段)	人口減少の克服と地方創生の実現を目的とする「まち・ひと・しごと創生法」に基づき、地方の創意工夫を活かした施策を盛り込んだ地方版総合戦略等を策定(改訂)します。							
事務の内容	審議会の開催、地方版総合戦略の改訂、市民ニーズ調査							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	11,038	0
		需用費			37	
		役務費				
		委託料			10,922	
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他			79	
	②	人件費	0	0	3,906	3,150
		正規職員 (人)			0.62	0.5
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	0	0	14,944	3,150	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	5,996	0	
	国庫・県支出金 (千円)			5,996		
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	0	8,948	3,150	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
				計画策定 審議会の開催 市民ニーズ調査	審議会の開催		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	審議会の開催		回	目標			4
実績						4	
地方版総合戦略の策定(改訂)		式	目標			1	1
			実績			1	

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 また、地方版総合戦略に数値目標や重要業績評価指標 (KPI) を設定し、効果検証とPDCAサイクルの確立により効果的に施策を実行します。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 今年度から本格的なPDCAサイクルにより、抽出した課題は随時反映していく予定です。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 本事業は総合計画の基本理念及び目指す都市像を継承して策定しており、また、具体的な事業を明確にした計画であります。なお、総合計画の目標人口は安城市版人口ビジョンを踏襲しているため、総合戦略の各事業が総合計画の推進に深く関与していると考えます。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の内部事務のため委託等に馴染まないと考えます。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しています。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しています。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="text-align: right; margin-top: 10px;"> 削減額見込(概算) 千円 </div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 法律などで実施が定められていますので適正であると考えます。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 10px 0;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 5px;">{</div> <div style="text-align: center;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 年度 </div> </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 計画推進のため、より効果的な事業を常に注視し、的確な事業を追加等行っていく必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 推進する事業は交付金を最大限活用し、一般財源の縮減に努めます。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	交付金を最大限活用し一般財源の縮減に努めるとともに、効果検証とPDCAサイクルの確立により効果的に施策を実行します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	988	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	杓名智和	
事業名	自治基本条例啓発事業					決裁者	神谷澄男	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							71-2204	
							内線	
							2022	
事務事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次		6-1-2-9-9		予算科目	会計	一般会計		
	第8次		19-2-(1)			款	10	総務費	
						項	5	総務管理費	
						目	20	企画費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			61	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当					
総合計画以外の計画									
根拠法令	無	自治基本条例附則							
議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成 22 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし			
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる				
	市民が				市政に参加し、まちづくりに主体的にかかわるようになる。				
事務事業の内容 (手段)	平成22年4月1日に、まちづくりの基本理念やルールを定めた自治基本条例を施行しました。この条例に基づく理念を啓発します。								
事務の内容	広報あじょうでのPR、イベント等での啓発、フォーラム等の開催、職員研修								

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	225	225	0	844
		需用費				408
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金	225	225		
			その他			436
	② 人件費	人件費	819	252	945	882
		正規職員 (人)	0.13	0.04	0.15	0.14
		臨時職員人件費 (千円)				
③ 年間経費(①+②)	(千円)	1,044	477	945	1,726	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④)	(千円)	1,044	477	945	1,726	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	安城市自治基本条例を 考える市民会議(あんき 会)と協定を締結。あんき 会による啓発活動3回。 職員研修2回。	安城市自治基本条例を 考える市民会議(あんき 会)と協定を締結。あんき 会による啓発活動4回。 職員研修2回。	安城市自治基本条例を 考える市民会議(あんき 会)との協働による啓発 活動2回。 職員研修2回。 広報あんじょうへの掲載6 回。	広報あんじょうへのパンフレット 折込。 全職員対象研修。			
成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	イベント等での自治基本条例 啓発回数	回	目標	3	3	2	—
			実績	3	4	2	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与 の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」 の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下して いる事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な 事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡ ➡	
	③第8次総 合計画との 関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」 の評価	必要性が低い <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> 該当 しない <input type="checkbox"/> はい	必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の 評価へ	
⑤事業を廃止した場合の 影響・廃止困難な理由な ど	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度			

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 平成26年度に、施行後5年を経過すること及び検証会議の議論を受けて、啓発の在り方の見直し、平成27年度はあんき会への活動負担金を廃止し、市が主体となって啓発に取り組みました。大きな事業費をかけず効果的な場面での啓発ができました。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 平成26年度に安城市自治基本条例検証会議で、自治基本条例の認知度の低さが指摘されました。引き続き、啓発は行いますが、認知度を高めることが最終的な成果でなく、市民が市政に参加したり、まちづくりに主体的にかかわることが重要であることから、そのための仕組みや仕掛けづくりへの展開を検討します。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 自治基本条例は安城市の自治に関する最も基本となる理念や制度・ルールを定めています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業費を大きくかけずに実施しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業費を大きくかけずに実施しています。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 メリハリをつけ、効果的な場面での啓発やPRを行うことで事業効果を高めることが可能です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;">自治基本条例策定事業</td> <td style="width:30%;">自治基本条例啓発事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>自治基本条例推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) いずれの事務事業も、市民が市政に参加し、まちづくりに主体的にかかわるために実施するものです。	既存の事務事業	自治基本条例策定事業	自治基本条例啓発事業		再編後の事務事業	自治基本条例推進事業	
既存の事務事業	自治基本条例策定事業	自治基本条例啓発事業							
再編後の事務事業	自治基本条例推進事業								
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 全国的にも条例を制定する自治体が増えています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市民、行政全体の指針策定であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成26年度に安城市自治基本条例検証会議で、自治基本条例の認知度の低さが指摘されました。より多くの市民に知ってもらい、興味をもってもらえるよう努めます。また、認知度を高めることが最終的な成果でなく、市民が市政に参加したり、まちづくりに主体的にかかわることが重要なため、そのための仕組みや仕掛けづくりへの展開が必要です。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 自治基本条例啓発事業の中で、条例のPRを行います。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 28 年度
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	61	所属	企画部企画情報課ICT推進室情報推進係			起案者	田中 俊介	
事業名	ICT推進事業					決裁者	神谷 澄男	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							内線	0566-71-2207 2403
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-2-1		予算科目	会計	一般会計		
	第8次	19-4-(1)			款	10	総務費	
					項	5	総務管理費	
					目	30	電算管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		69	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当				
総合計画以外の計画								
根拠法令	無							
議会答弁	有 H22.12.2 ICT推進基本計画の重点課題について、H26.3.5 ICT推進基本計画について							
陳情・市民要望	無							
実施方法	一部委託	委託先	民間企業					
実施期間	開始	平成 14 年度			終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし		
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる				
	市民及び業務に携わる職員が			各種業務が電子化されることにより、その利便性を享受できる。				
事務事業の内容 (手段)	情報システムの最適化、情報システムの継続体制の整備、情報セキュリティ対策の推進、ICTによる市政への市民参加の推進、電子書籍の調査研究などを行います。							
事務の内容	職員用PCの管理、仮想化サーバーの利用促進、データセンターの利用促進、公衆無線LANの整備等							

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	39,339	43,164	71,406	98,447
		需用費	5,651	5,996	4,269	4,610
		役務費				
		委託料	26,231	29,444	18,572	62,545
		使用料及び賃借料	161	288	13,128	18,081
		負担金、補助及び交付金	6,740	6,873	15,236	10,955
		その他	556	563	20,201	2,256
	②	人件費	15,687	11,592	14,301	9,450
		正規職員 (人)	2.49	1.84	2.27	1.5
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	55,026	54,756	85,707	107,897	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	240	645	260	4,015	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)		303		3,655	
	その他 (千円)	240	342	260	360	
⑤	一般財源(③-④) (千円)	54,786	54,111	85,447	103,882	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	データセンターの利用を開始しました。	庁内ネットワークの再構築を完了しました。	地区公民館等へ公衆無線LANの設置及びプリンタ個人認証システムの導入を行いました。	デンパーク、丈山苑及び歴史博物館に公衆無線LANを整備します。			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	仮想化基盤へ統合を完了したシステム数(システム)	システム	目標	18	26	37	38
			実績	18	26	37	
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)	
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 サーバー統合(仮想化・データセンター利用)及び公衆無線LAN整備が予定どおり進捗しています。			
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある サーバーの仮想化やデータセンター利用を継続することにより、将来、新規に調達するシステムに係る情報処理機器のスリム化を図ることができます。			
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い サーバーの管理は、ほとんど全ての施策を支えるものであり、貢献度は高いといえます。			
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 現時点で、委託できる業務は全て委託しています。			
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 職員向けパソコン研修のうち、Word及びExcelの初級研修については、ニーズも少なく研修規模の縮小が可能です。			
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 ICT関連業務は、時代とともに多様化、拡大化するため、これ以上の簡素化は難しい分野です。			
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割			
		削減額見込(概算)		150 千円	
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 サーバー統合は物理的なセキュリティ面からも有効であり、時代の流れに沿ったものです。			
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 企業会計及び特別会計に、応分の経費負担を求めています。			
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td> <input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)			<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度
<input checked="" type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度					

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 ICT推進基本計画が平成27年度で終了しました。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 ICT推進基本計画に代わる新たな指針を策定します。策定に当たっては、技術の進化等、移り変わりの早い分野であることを考慮します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	見直し 目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	時代の流れ、新技術の有効性を考慮しつつ、ICT化を推進します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	62	所属	企画部企画情報課ICT推進室開発係			起案者	田中 俊介
事業名	システム運用管理事業					決裁者	神谷 澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	經常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2207
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-2-1		予算科目	会計	一般会計
	第8次				款	10 総務費
					項	5 総務管理費
					目	30 電算管理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成 14 年度	終期	平成 年度	■ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	インターネットを利用する市民及びコンピュータを利用する職員が			必要などときに必要な情報を取り出し利用ができるようになる。		
事務事業の内容 (手段)	利用者が、必要などときに必要な情報が取得できるように、システムの安定稼働のための維持管理を行います。					
事務の内容	管理するシステムは、全庁ネットワークシステム、予算管理・文書管理等を行う内部事務システム、土地・家屋等の地理情報を管理するGISシステム、住民情報統合システム等です。					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	333,646	339,691	398,226	304,651	
		需用費	1,679	1,921	2,475	6,669	
		役務費					
		委託料	208,186	223,368	279,376	256,870	
		使用料及び賃借料	77,639	96,798	96,908	41,112	
		負担金、補助及び交付金					
	② 歳入	② 人件費	年間経費(①+②) (千円)	46,142	17,604	19,467	
			正規職員 (人)	28,728	29,169	20,538	23,940
		臨時職員人件費 (千円)	4.56	4.63	3.26	3.8	
		④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	30,273	74,683	22,395	1,042	
④ 歳入	④	国庫・県支出金 (千円)		7,678	5,629		
		受益者負担金 (千円)	30,273	67,005	16,766	1,042	
		その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④) (千円)		332,101	294,177	396,369	327,549		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	庁内ネットワークの再構築に着手しました。	庁内ネットワークの再構築を完了しました。	内部事務システムの再構築に着手しました。 住民情報統合システムの本稼働に伴い、ホストコンピュータの運用を終了しました。	内部事務システムの再構築を完了します。			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	住民情報統合システム若しくはホストオンラインシステム又は税総合システムを連続して10分以上停止させないこと		分	目標	10	10	10
実績				206	230	90	
全庁ネットワークシステム機能を連続して10分以上停止させないこと		分	目標	10	10	10	10
			実績	67	635	210	

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	➡	④「事業の必要性」の評価 ■ はい ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	➡	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	➡	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 ネットワークをはじめ、適正なタイミングでの再構築や、構築後の運用を行っています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある システム運用は、その性質上、一度業者が決まると更新時期まで競争になじまないものがほとんどであるため、現状を維持することが重要です。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い システム運用は、ほぼ全ての施策を支えるものです。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 現時点で、委託できる業務は全て委託しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 現在の水準を維持したまま削減できる事業費はありません。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 システム運用は、保守・維持管理が中心となるため、効率化・簡素化できる要素が少なく、現状維持が重要な事業です。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 ネットワークをはじめ、適正なタイミングでの再構築や、構築後の運用を行っています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 企業会計及び特別会計に、応分の経費負担を求めています。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px; margin: 0 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 </div> 年度 </div> <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)							

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 現状維持が重要ですが、システムの更新や新システムの導入に当たっては、その必要性だけでなく構築後の運用も考慮した調達を推進する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 内部事務システムの構築に当たり、適正なサービスレベル合意書を締結します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 0 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	時代の流れ、新技術の有効性を考慮しつつ、安定したシステム運用を継続します。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	66	所属	企画部企画情報課ICT推進室情報推進係			起案者	田中 俊介	
事業名	セキュリティ対策事業				決裁者	神谷 澄男		
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input checked="" type="checkbox"/>	経常的	<input type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							0566-71-2207	
							内線	2403
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次		6-4-1-2-2		予算科目	会計	一般会計		
	第8次					款	10	総務費	
						項	5	総務管理費	
						目	30	電算管理費	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ			69～71	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当					
総合計画以外の計画									
根拠法令	有	安城市個人情報保護条例							
議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	一部委託	委託先	民間企業						
実施期間	開始	平成 15 年度	終期	平成 年度	■ なし				
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				～になる				
	庁内における情報セキュリティ環境が				整備される				
事務事業の内容 (手段)	庁内における情報セキュリティ環境の整備のためセキュリティポリシーを策定し、運用します。また、各種のセキュリティ対策を実施し情報資産を保護します。								
事務の内容	ウイルス対策をはじめとする情報セキュリティ対策の実施、セキュリティポリシーの整備運用、セキュリティ教育、セキュリティ内部監査、セキュリティ外部監査など								

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	13,709	8,537	6,147	98,293	
		需用費	43	922	755	940	
		役務費	45	46	44		
		委託料	13,621	7,569	5,348	97,353	
		使用料及び賃借料					
		負担金、補助及び交付金					
	② 歳入	② 人件費	正規職員 (人)	0.82	1.13	0.95	0.9
			臨時職員人件費 (千円)				
		③ 年間経費(①+②) (千円)	18,875	15,656	12,132	103,963	
		④ 特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	63	59	19,017	
④ 歳入	国庫・県支出金 (千円)				18,950		
		受益者負担金 (千円)		63	59	67	
		その他 (千円)					
⑤ 一般財源(③-④) (千円)		18,875	15,593	12,073	84,946		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	全職員対象セキュリティ研修の講師を外部講師としました。	セキュリティ内部監査の監査時期等、監査の方法を見直しました。	マイナンバーの運用開始に合わせ、セキュリティポリシーを見直しました。	情報系ネットワークをLGWAN系、インターネット系の2系統に分割し、セキュリティ性を向上します。			

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	セキュリティ侵害事案件数	件	目標	20	20	20	20
			実績	4	7	4	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 ■ はい 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 セキュリティ侵害事案が減少傾向にあります。								
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 総務省の方針に従い、情報系ネットワークをLGWAN系、インターネット系の2系統に分割するセキュリティ性の向上については、平成28年度に実施します。								
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い セキュリティ性を保つことにより、庁内の各事務事業が円滑に実施できます。								
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 現時点で、委託できる業務は全て委託しています。								
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 セキュリティは、新技术を積極的に取り入れないと、侵害を受けやすくなります。								
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 セキュリティ対策を簡素化すると、脆弱化の原因になります。								
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 ■ ない □ 統合 □ 分割								
		削減額見込(概算)	0 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 国が求めるセキュリティレベルは確保しています。ただし、新技术を積極的に取り入れる必要があります。								
	②受益者負担	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>■ ある</td> <td>■ 適正</td> <td>□ 過大</td> <td>□ 過小</td> </tr> <tr> <td>□ ない</td> <td>□ 問題ない</td> <td>□ 検討必要</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 企業会計及び特別会計に、応分の経費負担を求めています。		■ ある	■ 適正	□ 過大	□ 過小	□ ない	□ 問題ない	□ 検討必要
■ ある	■ 適正	□ 過大	□ 過小							
□ ない	□ 問題ない	□ 検討必要								
「改善の必要性」の評価		<table border="1"> <tbody> <tr> <td>□ 有</td> <td rowspan="2"> (<table border="1"> <tbody> <tr> <td>□ 見直し</td> </tr> <tr> <td>□ 拡充</td> </tr> <tr> <td>□ 縮小・統合</td> </tr> </tbody> </table> 目標 年度) </td> </tr> <tr> <td>■ 無(現状維持)</td> </tr> </tbody> </table>		□ 有	(<table border="1"> <tbody> <tr> <td>□ 見直し</td> </tr> <tr> <td>□ 拡充</td> </tr> <tr> <td>□ 縮小・統合</td> </tr> </tbody> </table> 目標 年度)	□ 見直し	□ 拡充	□ 縮小・統合	■ 無(現状維持)	
□ 有	(<table border="1"> <tbody> <tr> <td>□ 見直し</td> </tr> <tr> <td>□ 拡充</td> </tr> <tr> <td>□ 縮小・統合</td> </tr> </tbody> </table> 目標 年度)	□ 見直し	□ 拡充	□ 縮小・統合						
□ 見直し										
□ 拡充										
□ 縮小・統合										
■ 無(現状維持)										

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 求められるセキュリティレベルの向上に対応する必要があります。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 総務省の方針に従い、情報系ネットワークをLGWAN接続系とインターネット接続系に分割します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	セキュリティは、新技术を積極的に取り入れてセキュリティレベルの確保に努める必要があります。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	1030	所属	企画部企画情報課ICT推進室開発係			起案者	奥吉 克樹
事業名	基幹系システム統合事業					決裁者	神谷 澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							0566-71-2207
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制、指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-2-1		予算科目	会計	一般会計
	第8次	19-4-(1)			款	10 総務費
					項	05 総務管理費
					目	30 電算管理費
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	有 H26. 3. 10定例会:基幹系システムの統合によりデータ連携をスムーズにし、市民の利便性向上を図る。					
陳情・市民要望	無					
実施方法	一部委託	委託先	民間企業			
実施期間	開始	平成 26 年度			終期	平成 29 年度 <input type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	市民が			安い経費で安定した行政サービスを受けられるようになる。		
事務事業の内容 (手段)	分散化・複雑化している基幹系各システムを、極力カスタマイズを排したパッケージシステムに刷新して統合します。そのパッケージシステムは、災害対策を考慮し、外部のデータセンター上に構築します。					
事務の内容	プロジェクト管理、システム開発、利用環境設定、データ移行、ハードウェア・ソフトウェアの調達、ファイルサーバー構築、職員研修、パッケージシステムの利用、保守・運用支援、印刷封入封緘業務等					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	454,908	487,595	235,678
		需用費				
		役務費			1,050	
		委託料		442,366	445,291	202,937
		使用料及び賃借料		11,296	25,920	30,063
		負担金、補助及び交付金		1,246	7,091	2,678
		その他			8,243	
	② 歳入	人件費	0	12,600	22,050	10,710
		正規職員 (人)		2	3.5	1.7
		臨時職員人件費 (千円)		0	0	0
③	年間経費(①+②) (千円)	0	467,508	509,645	246,388	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	11,851	69,711	46,161	
	国庫・県支出金 (千円)		11,851	69,711	19,116	
	受益者負担金 (千円)				27,045	
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	455,657	439,934	200,227	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
			基幹系システムの統合事業開始 データセンター利用開始	基幹系の統合システム(以下、住民情報統合システムという。)の共用開始 選挙管理システムのデータセンター移設 被災者支援システムをデータセンターに構築			
成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	住民情報統合システムに統合し本稼動したシステム数	システム	目標		0	12	0
			実績		0	12	
	データセンターへ移設し本稼動したシステム数	システム	目標		0	14	4
実績				0	14		

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か ■ いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い ■ E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	□ 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている □ 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である □ 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか □ いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ
Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 業務時間内のシステム停止は発生していないため、安定した行政サービスが提供できています。また、社会保障・税番号制度をはじめとする制度改正対応も個別にシステムを改修するのではなく、パッケージの標準機能の追加で対応できるため、経費の削減にも寄与しています。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 統合できなかったシステムでのパッケージに合わせた運用見直しによるパッケージの導入、庁内に設置されているサーバーのデータセンター移設により、経費の削減及びサービスの安定性の向上に寄与する可能性はありますが、実施については十分な分析を要するため今後検討していきます。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 様々な計画の実施や行政サービスの提供には税や社会保障の分野を含めた住民情報の利用が不可欠であり、その情報を統合し、有効利用可能な環境を提供できていることから上位施策の実現に貢献しています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 要件定義やデータ移行等システム導入の各工程をはじめ、システムの運用管理、帳票印刷・封入封緘業務等、職員の負担を最小限にし、一定の品質を確保するため、現時点で外部委託できる業務は全て委託しています。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 事業費の削減により、職員の負担増、業者側の各開発工程、運用管理における品質低下が危惧されます。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 現状でもパッケージと業務とのフィットアンドギャップや要件定義などシステム導入の一般的なプロセスに基づき事業を実施しているため、これ以上の効率化や簡素化は見込めません。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:30%;">既存の事務事業</td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) <div style="border: 1px solid black; height: 40px; width: 100%;"></div>	既存の事務事業				再編後の事務事業		
既存の事務事業									
再編後の事務事業									
		削減額見込(概算)	千円						
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 事業継続計画の強化や職員の少数精鋭化に伴う情報システム管理業務の軽減が求められる中で、行政サービスの質を維持するために必要最低限の事業を実施しています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 企業会計及び特別会計に、応分の経費負担を求めています。							
「改善の必要性」の評価		<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無(現状維持)	(<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合) 目標 年度						

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 本稼動後に、システムの軽微な不具合、操作性等の問題が発生しています。	
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 主管課に対しては業務見直しの依頼や運用回避、システムベンダーに対してはパッケージへの標準機能追加や運用保守範囲内のシステム・データ等の修正、代替案の提供依頼等に取り組んでいきます。また、システムのカスタマイズは、十分な費用対効果が見込め、行政サービスの低下を招くなど、やむをえない場合に限定します。	
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性
	必要性が低い	必要性が高い	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小・統合 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
評価の総括	システム統合については、固定資産税システムを残すのみですが、本稼動後に問題が生じないよう、主管課には十分な受け入れテストを行ってもらうとともに、ICT推進室では、機能不足などについてはカスタマイズではなく、外部ツールや代替案による運用回避を主管課及びシステムベンダーに求めるなど、平成29年度の終結に向け事業を推進します。		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	33	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	合併に関する調査研究事業				決裁者	神谷澄男	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-3-1-1-4		予算科目	会計	
	第8次	19-6-(1)			款	
					項	
					目	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	有	市町村の合併の特例に関する法律				
議会答弁	有	H17.9:碧海5市で構成する衣浦東部広域行政圏協議会において、合併に関する調査研究をします				
陳情・市民要望	有	H14:5市合併研究会設置、H15:3市任意合併協議会設置について				
実施方法		直営	<input checked="" type="checkbox"/>	委託先		
実施期間		開始	平成 14 年度	終期	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	市民が			合併問題に関心を持ちます。		
事務事業の内容 (手段)	本市のこれまでの合併にかかわる歴史的経緯、日常生活や社会経済活動における周辺都市との結びつきなどを整理したうえで、本市が周辺都市と合併したと仮定したときの市民生活や行政体制への効果・影響などについて調査研究を進め、また、その結果について広く市民に情報提供することにより、合併機運の醸成を図ります。					
事務の内容	各市との連絡調整(衣浦東部広域行政圏協議会)					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	0	0
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
	その他					
	②	人件費	882	63	63	63
		正規職員 (人)	0.14	0.01	0.01	0.01
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	882	63	63	63	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	882	63	63	63	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	各市との連絡調整	各市との連絡調整	各市との連絡調整	各市との連絡調整	各市との連絡調整		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	衣浦東部広域行政圏協議会開催		回	目標	4	4	4
実績				4	4	4	
			目標				
			実績				

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	(<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度)		必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 広域行政での取り組みは、スケールメリットが活かせる点において、具体化すれば効果が期待できるため地道な調査研究活動を進めます。												
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある 関係市の諸事情が複雑であるため長期的な視点で協議が必要であるが、広域で取組むことが可能な連携に向けて研究しています。												
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 市民生活や活動が市域を超えて広がっていることを踏まえ、市民満足度の向上が期待できます。												
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 関係各市の調整事務のため外部委託に馴染まないと考えます。												
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務のため。												
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しているため。												
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏事業</td> <td style="width:25%;">広域連携推進事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏情報提供事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>名鉄西尾線複線化要望事業</td> <td>合併に関する調査研究事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>広域連携推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 合併に関する調査研究事業は広域連携を推進するために資する取組みであるため、統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業		名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業		再編後の事務事業	広域連携推進事業	
既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業											
	名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業												
再編後の事務事業	広域連携推進事業													
		削減額見込(概算)	千円											
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 各市の状況や特性を生かした連携を行うため調整を行った上でサービス提供しているため適正であると考えます。												
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 広域行政連携事務であるため、各市の一般財源をもって実施することが適当であると考えます。												
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="font-size: 2em; margin-right: 10px;">{</div> <div style="margin-right: 10px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </div> <div style="font-size: 2em; margin-left: 10px;">}</div> </div> 改善の必要性 目標 28 年度 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)												

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 市民満足度の向上が期待され、行政運営の効率化が図られる防災・環境・観光なども視野に入れた新しい連携手法も検討する必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 関係市の諸事情が複雑であるため長期的な視点で協議が必要であるが、継続的に協議を行います。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	目標 平成 28 年度
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	44	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	杓名智和
事業名	自治基本条例策定事業				決裁者	神谷澄男	
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input checked="" type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次		6-1-2-9-9		予算科目	会計	
	第8次		19-2-(1)			款	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ		
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			
総合計画以外の計画							
根拠法令	無	自治基本条例第26条					
議会答弁	有	H28.3:条例のあり方、必要性について					
陳情・市民要望	有	平成25年12月定例会 廃止を求める請願 平成26年6月定例会 改正に関する議論を求める請願 他					
実施方法	一部委託		委託先				
実施期間	開始	平成 19 年度			終期	平成 年度	<input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が				~になる		
	市民が				市政に参加し、まちづくりに主体的にかかわるようになる。		
事務事業の内容 (手段)	平成22年4月1日に、まちづくりの基本理念やルールを定めた自治基本条例を施行しました。この条例は施行後、5年を超えない期間ごとに、この条例が市民が主役の自治の実現を図る上でふさわしいものか、市民参加のもとに検証することとしています。						
事務の内容	平成26年度に安城市自治基本条例検証会議を設置し、各条文がその時代の社会経済情勢にあっているか検証しました。その議論の過程を踏まえ、制定当時の理念や考え方が平成26年当時の社会状況に照らしてもふさわしいと判断し、条例の改正は行いませんでした。						

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	
			実績	実績	実績	予算	
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	1,787	0	0	
		需用費		7			
		役務費					
		委託料		1,728			
		使用料及び賃借料		10			
		負担金、補助及び交付金					
			その他		42		
	②	人件費	0	3,150	63	63	
		正規職員 (人)		0.5	0.01	0.01	
		臨時職員人件費 (千円)					
③	年間経費(①+②) (千円)	0	4,937	63	63		
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0		
	国庫・県支出金 (千円)						
	受益者負担金 (千円)						
	その他 (千円)						
⑤	一般財源(③-④) (千円)	0	4,937	63	63		

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
			安城市自治基本条例検証会議の設置 14名(団体代表7名、公募市民7名) 安城市自治基本条例検証会議の開催(7回)	内部調整事務	内部調整事務		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	自治基本条例の検証	%	目標	0	100	0	—
			実績	0	100	0	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ <input type="checkbox"/> はい	→	
④「事業の必要性」の評価	必要性が低い	<input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分 当該事業の実施により、ただちに市民が市政に参加し、またまちづくりに主体的にかかわるようになるものではありません。しかし、自治基本条例を整えることは、内容を見直すことも含めて、市民や行政の自治に関する考え方や活動の拠り所を整えることであり、長期的な観点から求める成果に大きく寄与するものです。							
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> ある 平成26年度に安城市自治基本条例検証会議で、自治基本条例の認知度の低さが指摘されました。より多くの市民に知ってもらい、興味をもってもらえるよう努めます。また、認知度を高めることが最終的な成果でなく、市民が市政に参加したり、まちづくりに主体的にかかわることが重要なため、そのための仕組みや仕掛けづくりに展開します。							
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い 自治基本条例は安城市の自治に関する最も基本となる理念や制度・ルールを定めています。							
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 自治基本条例は安城市の自治に関する姿勢を示したものです。策定過程や検証過程で市民の参加を得ながら、最終的に議会が判断します。							
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 自治基本条例で、5年を超えない期間ごとに、この条例が市民が主役の自治の実現を図る上でふさわしいものか、市民参加のもとに検証することとしています。市民参加のための会場使用料や行政とは中立の立場で会議を促すファシリテーターが必要です。							
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 可能 自治基本条例で、5年を超えない期間ごとに、この条例が市民が主役の自治の実現を図る上でふさわしいものか、市民参加のもとに検証することとしています。5年の間で自治基本条例の内容にかかわるような社会経済情勢の大きな変化がない場合も考えられます。見直し期間については今後の検証会議などで議論する余地があります。							
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:20%;">既存の事務事業</td> <td style="width:30%;">自治基本条例策定事業</td> <td style="width:30%;">自治基本条例啓発事業</td> <td style="width:20%;"></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>自治基本条例推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) いずれの事務事業も、市民が市政に参加し、まちづくりに主体的にかかわるために実施するものです。	既存の事務事業	自治基本条例策定事業	自治基本条例啓発事業		再編後の事務事業	自治基本条例推進事業	
既存の事務事業	自治基本条例策定事業	自治基本条例啓発事業							
再編後の事務事業	自治基本条例推進事業								
		削減額見込(概算) 千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 全国的にも条例を制定する自治体が増えています。							
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市民、行政全体の指針策定であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。							
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度 </td> </tr> </table> <input type="checkbox"/> 無(現状維持)	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 目標 28 年度									

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 平成26年度に安城市自治基本条例検証会議で、自治基本条例の認知度の低さが指摘されました。より多くの市民に知ってもらい、興味をもってもらえるよう努めます。また、認知度を高めることが最終的な成果でなく、市民が市政に参加したり、まちづくりに主体的にかかわることが重要なため、そのための仕組みや仕掛けづくりへの展開が必要です。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 平成28年度は自治基本条例の紹介とあわせて、市民活動課が管理する制度などを紹介するチラシを広報あじょうにおりこみ、まちづくりへの参加を促します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	36	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	杓名智和	
事業名	地域再生等事務					決裁者	神谷澄男	
事業区分	<input checked="" type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先	
							71-2204	
							内線	
							2022	
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>	育成・支援・相談
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>	補助・助成・手当・サービス給付
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>	検査・審査・監査
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>	その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-4-1-1-4		予算科目	会計	
	第8次	19-1-(1)			款	
市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	有	構造改革特別区法、地域再生法、都市再生特別措置法				
議会答弁	有	H16.3:さらにレベルアップした施策立案のために法規制が障壁であれば、特区申請します				
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営	委託先				
実施期間	開始	平成 14 年度	終期	平成 年度	■ なし	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	市民が			特区・地域再生制度を知って地域の活性化に利用できます		
事務事業の内容 (手段)	構造改革特区制度は、地域が抱える問題を当該地域自らのアイデアで解決するため、全国一律の法規制を特定地域に限り緩和する制度。地域再生は、地域の雇用創出に取り組む自治体や企業に対して規制改革とは別に国からの交付金や課税の特例、税制優遇などをし地域振興を支援する制度。こうした制度を利用するため庁内部局、民間企業等から提案を受け、各法に基づき計画策定、認定申請を行います。					
事務の内容	構造改革特区、地域再生計画提案募集					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	0	0
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
		その他				
	②	人件費	378	63	63	63
		正規職員 (人)	0.06	0.01	0.01	0.01
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	378	63	63	63	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	378	63	63	63	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	構造改革特区、地域再生計画提案募集	構造改革特区、地域再生計画提案募集	構造改革特区、地域再生計画提案募集	構造改革特区、地域再生計画提案募集	構造改革特区、地域再生計画提案募集		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	特区・地域再生の提案、申請	回	目標	1	1	1	1
			実績	0	0	0	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	<input type="checkbox"/> 義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価 必要性が高い <input type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である <input type="checkbox"/> 該当する	→	
	③第8次総合計画との関連性	<input type="checkbox"/> 第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度		
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 順調 <input type="checkbox"/> 不十分								
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある								
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い								
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 市の内部事務のため委託等に馴染まないと考えます。								
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しています。								
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能 <input type="checkbox"/> 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しています。								
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 <input type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">幹部会議等調整事務</td> <td style="width:25%;">地域づくり支援推進事務</td> <td style="width:25%;">地域再生等事務</td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>国県制度活用及び庁内調整事務</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 地域再生等事務は政策間等連携を推進するために資する取組みであるため、統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	幹部会議等調整事務	地域づくり支援推進事務	地域再生等事務	再編後の事務事業	国県制度活用及び庁内調整事務	
既存の事務事業	幹部会議等調整事務	地域づくり支援推進事務	地域再生等事務							
再編後の事務事業	国県制度活用及び庁内調整事務									
		削減額見込(概算)	千円							
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 <input checked="" type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 国や県などの情報共有等の事務のため適正であると考えます。								
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 <input type="checkbox"/> ある <input type="checkbox"/> 適正 <input type="checkbox"/> 過大 <input type="checkbox"/> 過小 <input checked="" type="checkbox"/> ない <input checked="" type="checkbox"/> 問題ない <input type="checkbox"/> 検討必要 市の内部事務であるため、一般財源をもって実施することが適当であると考えます。								
「改善の必要性」の評価		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <table style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 </td> </tr> </table> 目標 28 年度 <input type="checkbox"/> 無(現状維持)		<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合						
<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合										

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 提案制度の活用も含めて特区・地域再生制度について調査・研究を行い、必要な計画提案の策定に努める必要があります。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 国の制度が頻繁に変わるため、今後も情報収集に努め、本市の発展につながる施策に有効な制度を活用するように努めます。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	事業の統合により、事務事業のスリム化を図ります。			

平成28年度事務事業総点検 評価シート

事業番号	31	所属	企画部企画情報課企画政策係			起案者	沓名智和
事業名	名鉄西尾線複線化要望事業					決裁者	神谷澄男
事業区分	<input type="checkbox"/>	義務的	<input type="checkbox"/>	経常的	<input checked="" type="checkbox"/>	政策的	連絡先
							71-2204
事務事業の分類	<input type="checkbox"/>	企画計画立案	<input type="checkbox"/>	調査・研究	<input type="checkbox"/>	規制・指導	<input type="checkbox"/>
	<input checked="" type="checkbox"/>	内部管理	<input type="checkbox"/>	広報・普及啓発	<input type="checkbox"/>	徴収・収納	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設管理	<input type="checkbox"/>	窓口、受付	<input type="checkbox"/>	用地取得・処分	<input type="checkbox"/>
	<input type="checkbox"/>	施設設計・建設	<input type="checkbox"/>	イベント・講座	<input type="checkbox"/>	現業業務	<input type="checkbox"/>
							育成・支援・相談
							補助・助成・手当・サービス給付
							検査・審査・監査
							その他

Plan【事業概要】

総合計画体系	第7次	6-3-1-2-1		予算科目	会計	
	第8次	19-6-(1)			款	
					項	
					目	
市長マニフェスト	<input checked="" type="checkbox"/>	該当	<input type="checkbox"/>	非該当	H28当初予算説明書該当ページ	
実施計画	<input type="checkbox"/>	該当	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当		
総合計画以外の計画						
根拠法令	無					
議会答弁	無					
陳情・市民要望	無					
実施方法	直営		委託先			
実施期間	開始		昭和 59 年度		終期	平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> なし
求める成果 (目的)	誰(受益者)が			~になる		
	名鉄西尾線の			複線化に向けての要望がされ、事業化の検討がされている。		
事務事業の内容 (手段)	安城市・西尾市で構成する西三河南部活性化懇話会を通じ、名鉄に対して要望書の提出など西尾線複線化実現を働きかけます。					
事務の内容	会議等への参加					

Do【事業費(千円)、事業実績(活動・成果)】

	No	区分	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
			実績	実績	実績	予算
年間事業費等推移	① 歳出	事業費 (千円)	0	0	0	0
		需用費				
		役務費				
		委託料				
		使用料及び賃借料				
		負担金、補助及び交付金				
	その他					
	②	人件費	63	63	63	63
		正規職員 (人)	0.01	0.01	0.01	0.01
		臨時職員人件費 (千円)				
③	年間経費(①+②) (千円)	63	63	63	63	
④ 歳入	特定財源(市税等の一般財源以外) (千円)	0	0	0	0	
	国庫・県支出金 (千円)					
	受益者負担金 (千円)					
	その他 (千円)					
⑤	一般財源(③-④) (千円)	63	63	63	63	

平成28年度事務事業総点検 評価シート

活動実績	平成25年度実績	平成26年度実績	平成27年度実績	平成28年度計画			
	会議等参加	会議等参加	会議等参加	会議等参加	会議等参加		

成果	成果指標	単位	年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	要望書提出	回	目標	1	1	1	1
			実績	1	1	1	
			目標				
実績							

Check【事業評価】

(1) 「事業の必要性」の検証・評価

(1)必要性	①行政関与の必要性	義務的な事務事業及び経常的な事務事業か <input checked="" type="checkbox"/> いいえ	→	④「事業の必要性」の評価
	②特定項目	<input type="checkbox"/> 国・県・民間事業者等が同様のサービスを行っている <input type="checkbox"/> 社会情勢の変化等により市民ニーズの必要性が低下している事業や市民ニーズを把握しておらずニーズが不明な事業である	→	
	③第8次総合計画との関連性	第8次総合計画に体系付けられているか <input type="checkbox"/> いいえ	→	
④「事業の必要性」の評価	<input type="checkbox"/> 廃止 必要性が低い <input type="checkbox"/> D 廃止困難(必要性を再評価)	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 年度	→	必要性が高い <input checked="" type="checkbox"/> E 継続 ※2「改善の必要性」の評価へ
⑤事業を廃止した場合の影響・廃止困難な理由など				

※④で、A～Dのいずれを選択した場合も、⑤は必須。

⑤記載後 A～Cを選択している場合 → Action【今後の方向性】へ

Dを選択している場合 → 2「改善の必要性」の検証・評価以降、すべて記載

平成28年度事務事業総点検 評価シート

(2) 「改善の必要性」の検証・評価

(1)有効性	①目標に対する進捗状況	事業実施により意図した成果が得られているか検証し、判断の理由を記入 ■ 順調 □ 不十分 新駅の完成及び、桜井駅の高架化が完了し、鉄道利便性が向上しました。												
	②成果向上の余地	今以上に成果が向上する可能性があるか検証し、判断の理由を記入 ■ ない □ ある 会議等に参加することで、定期的に事業全体の動向、進捗状況は把握可能である一方、プロジェクト自体が大きいため、今以上の成果向上は望めません。												
	③上位施策への貢献度	事業実施により上位の施策の実現に貢献しているか検証し、判断の理由を記入 ■ 高い □ 低い 鉄道は公共性が高く影響が広範囲に及ぶため、市民満足度の向上が期待できます。												
(2)効率性	①民間活力等の活用	外部委託や指定管理者制度の導入、NPO等の活用による事業実施が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 市の内部事務であるため、委託等に馴染まないと考えます。												
	②事業費の削減	現在の成果水準のまま事業費の削減が可能か検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 人件費のみの事務のため。												
	③事業の効率化・簡素化	実施方法の見直しや創意工夫により、事業の効率化・簡素化の可否を検証し、判断の理由を記入 ■ 不可能 □ 可能 人件費のみの事務であり、現状において最小のコストで推進しているため。												
	④事務事業のスリム化	事務事業の統合や分割により、効果の向上を図ることができるか。できる場合は内容を記入 □ ない ■ 統合 □ 分割 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width:25%;">既存の事務事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏事業</td> <td style="width:25%;">広域連携推進事業</td> <td style="width:25%;">衣浦東部広域行政圏情報提供事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td>名鉄西尾線複線化要望事業</td> <td>合併に関する調査研究事業</td> <td></td> </tr> <tr> <td>再編後の事務事業</td> <td>広域連携推進事業</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> (内容) 名鉄西尾線複線化要望事業は他の広域連携を推進するために資する取組みと統合することで事務の軽減が可能です。		既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業		名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業		再編後の事務事業	広域連携推進事業	
既存の事務事業	衣浦東部広域行政圏事業	広域連携推進事業	衣浦東部広域行政圏情報提供事業											
	名鉄西尾線複線化要望事業	合併に関する調査研究事業												
再編後の事務事業	広域連携推進事業													
		削減額見込(概算)	千円											
(3)公平性	①事業規模・サービス水準	環境変化や他の自治体等との比較により、当市の事業規模やサービス水準の可否を検証し、判断理由を記入 ■ 適正 □ 過大 □ 過小 西尾市と調整を行った上で名鉄への要望をしているため適正であると考えます。												
	②受益者負担	受益者負担の適否を検証し、判断の理由を記入 □ ある □ 適正 □ 過大 □ 過小 ■ ない ■ 問題ない □ 検討必要 市の要望活動に係る事務であるため、一般財源で賄うことが適当と考えます。												
「改善の必要性」の評価		■ 有 (□ 見直し □ 拡充 ■ 縮小・統合 目標 28 年度) □ 無(現状維持)												

平成28年度事務事業総点検 評価シート

Action【今後の方向性】

改善取組	課題	活動実績・成果・事業評価の内容を踏まえて記入 鉄道は大量輸送や安全性が高く、また、環境面でも優れているため、関連市町と連携し共同で事業を行うことに意味があると考えます。		
	改善取組	上記課題に対する平成28年度における改善取組 鉄道は公共性が高いため、複線化を要望するだけでなく、市民の利便向上につながる事業展開についても検討し要望します。		
主管課評価 (再掲)	事業の必要性		改善の必要性	
	必要性が低い	必要性が高い	目標 平成 28 年度	
	<input type="checkbox"/> A 直ちに廃止 <input type="checkbox"/> B 30年度までに廃止 <input type="checkbox"/> C 33年度までに廃止 目標 0 年度 <input type="checkbox"/> D 廃止困難	<input checked="" type="checkbox"/> E 継続	<input type="checkbox"/> 見直し <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・統合 <input type="checkbox"/> 現状維持	
評価の総括	事業の統合により、事業効果を高めます。			